

# エコ燃料で快走

網走管内のJAえんゆうは、回収したてんぷら油から作ったバイオディーゼル燃料(BDF)の供給を6月から始め、JAの従業員送迎用マイクロバス1台と、上湧別町役場の道路維持作業車1台が走行を始めた。



車の両脇に「てんぷら油で走行しています」と書かれたBDFで走る上湧別町役場の道路維持作業車

## JAえんゆう BDFを供給

JAは「軽油と比較して、力など何ら遜色(そんしょく)ないようだ。今後、回収量を増やし、環境に優しい農業への取り組みの認識を高め、一層努力したい」と話している。

JAは今年4月から、一般家庭から出るてんぷら油の回収を始めた。BDFが完成したのを受け、軽油からBDFへ切り替える変更願いを陸運局に申請し、「廃食用油燃料併用」の許可を受けた。

てんぷら油の回収は、JAのAコープ店や上湧別町役場、JA直営のコンビニ店など11カ所に専用ボックスを置き、町民へ理解を求めてきた。

回収した油の加工・製造は、上湧別町にある北見農協連の死亡牛処理施設に委託した。

BDFを使う車は両脇に、「てんぷら油で走行しています・JAえんゆう」と書き、町民に廃てんぷら油の再利用の効果をアピールしている。